

近畿大学病院外科学で食道癌に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院外科（以下、当科）では、「食道切除胃管再建の吻合法による QOL、体重減少の評価」という臨床研究を行っています。そのため、当科で（食道癌）に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、食道切除胃管再建においてサーキュラーステップラー法とリニアステップラー法の吻合法の違いによる QOL、体重減少について調べることを主な目的としています。そのため、当科で食道癌に対する治療を受けられた患者様のうち、胃管再建術を受けられた方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。それらの情報を他の機関へ提供することはありません。二次利用を行う際は改めて倫理審査を受け、当該研究についてホームページで通知を行います。

② 利用する情報の項目

- カルテ情報（年齢、性別、診断名、臨床病期、治療に関する情報）
- 各種検査結果（体重、血液検査（白血球数、リンパ球数、Hb、TP、T-chol、トランスフェリン、プレアルブミン、レチノール結合蛋白）・CT 画像検査）
- QOL に関するアンケート調査
- 食事摂取量に関する問診事項

③ 利用を開始する予定日

医学部長による実施許可日（2026 年 2 月 13 日）

研究期間 承認後～2 年間

④ 利用する者の範囲

研究責任者：安田 卓司

研究分担者：白石 治、加藤 寛章、平木 洋子

近畿大学医学部外科学教室

⑤ 情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、利用開始日より1年11か月が経過した時点以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、ご了承ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院外科 白石治

電話：072-288-7222（代表）

以上